



ご当地 **太坊さん** 茨城

茨 歯 会 報

No.636

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

August
2022
令和4年

8





Contents

デンタルアイ	1
飯島 清人	
理事会報告	3
会務日誌	4
茨城県歯科医師連盟より	7
フッ化物洗口プロジェクト委員会からの お知らせ	9
ピンクのエプロン	14
中庭 富美	

表紙写真について

北イタリア
ドロミテ渓谷の風景（サンタ・マツタレ
ーナ村）フネスの谷

（社）茨城県南歯科医師会 斉藤 澄夫

ITの始まりと流れ



理事
飯 島 清 人

まずは、思い出話から、

平成23年、東日本大震災直後の4月から、会務に参加させて頂き、翌年の茨城県歯科医師会創立100周年記念式典そして翌々年の公益社団法人化から10年余が既に経過しました。時の経過は早いものです。

当時の本会ホームページ（第2世代）は、事業の一覧表示の性格が強く、刻々と変化する情報発信に対応することができませんでした。

しかし、公益社団化を目前に控え、本会から積極的かつ逐次情報発信できる環境を構築できるように全面的にホームページを見直すことになりました。

と、言いながら、掲載すべきあるいは掲載が望ましいコンテンツには何があるのか、何が求められているのかが皆目見当がつかず立ち往生してしまったのは今だから打ち明けられる話です。考えてもわからなければ情報を収集するしかなく、47都道府県の歯科医師会へアンケートをお願いし、掲載コンテンツと一押し事業について情報提供を頂き委員会で選抜した経緯があります。分かり易く言えば『ギブアップ』したので『SOS』を発した訳ですが、この時ほど都道府県歯科医師会のご協力に感謝したことはありません。ありがとうございました。

さて、当時の企業ホームページは、いかに素敵に、印象的に、スムーズに表示できるかに力を注いだものが多くPC画面で閲覧するのが主体でしたが、その頃からスマートフォンの普及が進み始めたこともあり、画面設計がスマートフォンに合わせる方向に流れが変わり、PC画面もこれに追従するようになって表示スタイルが大きく変化しました。

加えて、Facebook、Twitter、Instagramと新コンテンツが普及しシェアを広げてきていますが、まずは、スマートフォン対応とすべく『あなたの街の歯医者さん』と『歯科衛生士再就職支援』を対応させ、本体である本会ホームページにもFacebookを新設しましたが、『会員サイト』も併せてリニューアルの時期が迫っていると判断しています。

さて、10年余の期間のうち初めの3年は前述の経緯の通りでしたが、ここ3年はCovid-19の拡大によって日常生活は制約を強いられ、歯科医療機関においては、その特性からより一層厳重な感染予防が求められています。

当初、茨城県歯科医師会の事業運営にも多大な影響を受けましたが、現在は『リモート会議』や『オンライン講習会』が日常となりつつ

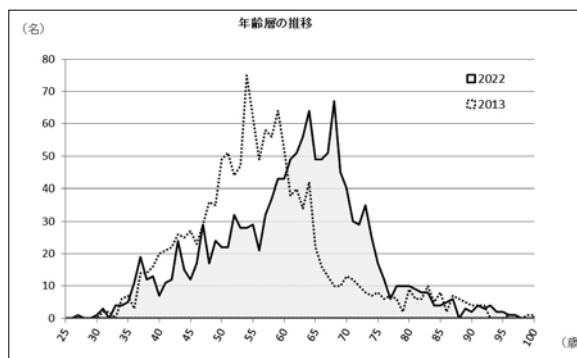
あります。これに加え、近年、官公庁等からの手続き等を含む情報提供の手段もオンラインが一般的になってきており、従来からの『紙媒体』による提供が省かれるケースが散見されるようになりました。

広義としてのネット接続環境を持たないと、情報入手が困難になる可能性が急激に現実味を帯びています。国がデジタル化を積極的に推進する方向性を示したことは、令和4年6月7日に「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針2022）」で、『オンライン資格確認の導入は、2023年4月から導入を原則として義務付ける』と閣議決定したことにも表れています。

我々もこの流れに対応し、情報入力端末の確保と運用に注力しなければなりません。まずはこれらの情報の詳細について入手することから始めてみましょう。

さて本会でも、情報入力端末も大きく変化し、普及が進まなかった「デスクトップPC → ノートPC（タブレット）」の流れよりも、スマートフォンの普及によって、ネット社会に関与できるようになってきているはずですが、会員向けメールマガジンの普及は遅々として進んでおらず数百件規模で未配信が続いているのが現状です。

2013年と2022年を比較してみると全会員（1～3種・終身・準会員）の年齢構成帯は、グラフのように右方へと推移しています。データ参照時期により誤差はありますが、今回は、平均年齢が56.7歳から61.1歳、最多年齢帯が54歳から68歳となりました。



高齢化が静かに進んでいて、50～60歳台が多くを占めることは全国的な傾向ですが、この年代は平成元年頃の最多年齢層でしたから緩やかに移動してきたと考えるべきです。ただこれらの状況を踏まえ、今後も情報を迅速に全会員に配信・閲覧できるようサービス向上に努めたいと考えます。メールマガジン登録を含め、デジタル化への皆様のご協力をお願い致します。

理事会報告

第3回理事会

日 時 令和4年6月9日（木）午後4時

場 所 茨城県歯科医師会館 会議室

報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 連盟報告

4. 報 告

- (1) 一般会務報告
- (3) 開業予定の歯科医院について
- (4) 疾病共済金の支払いについて
- (5) 令和3年度茨城歯科専門学校の学校評価について
- (6) 講演会の後援依頼について（日立製作所日立総合病院）
- (7) 各委員会報告について
医療管理委員会、広報委員会、地域保健委員会、専門学校、フッ化物洗口プロジェクト委員会
- (8) その他

5. 協議事項

- (1) 入会申込みの受理について
半沢 篤先生 水戸地区 準会員
東歯大卒 承認
- (2) 第171回定時代議員会事前質問の取扱いについて
回答者を選任
- (3) 歯科医院向けパンフレットの配布依頼について（B型肝炎訴訟茨城原告団・弁護団）
配布しないことに決定
- (4) ウクライナ関連レポートの配布について
～あるウクライナ人 小児歯科医師からの手紙～
承認
- (5) 令和4年度納涼会の開催について
開催する
- (6) 茨城県歯科医師親善地区対抗ゴルフ大会及びソフトボール大会の開催について
両方とも開催する
- (7) その他
・第31回歯科医学会は茨歯会館にてWEB併用で開催する

【今後の行事予定について】

- 6月23日（木）
14時から 第171回定時代議員会
- 7月21日（木）
16時から 第4回理事会
- 8月18日（木）
15時から 第5回理事会
17時から 第1回地区会長協議会

会務日誌

6月 9日 第1回議事運営特別委員会を開催。第171回定時代議員会、タイムスケジュール、事前質問の取扱い、再質問・関連質問の取扱い、質疑応答の方法、傍聴の手続きについて協議を行った。

出席者 真中議事運営特別委員長ほか13名

6月 9日 第3回理事会を開催。入会申込みの受理、第171回定時代議員会事前質問の取扱い、歯科医院向けパンフレットの配布依頼、ウクライナ関連レポートの配布、令和4年度納涼会の開催、茨城県歯科医師親善地区対抗ゴルフ大会及びソフトボール大会の開催について協議を行った。

出席 榊会長ほか19名

6月15日 第3回社会保険正副委員長会議を開催。第3回委員会、指導、審査、理事会、診療報酬改定後の疑義について協議を行った。

出席者 大野社会保険部長ほか3名

6月15日 第3回社会保険委員会を開催。診療報酬改定後の疑義について協議を行った。

出席者 大野社会保険部長ほか21名

6月16日 第198回日歯定時代議員会が日歯会館にて開催される（～17日）。令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書、財産目録及びキャッシュ・フロー計算書承認の件、公益社団法人日本歯科医師会福祉共済保険規則の一部改正の件、裁定審議会委員指名の件、選挙管理委員会委員指名の件について議事が執り行われた後、時局対策、役員報酬並びに退職慰労金の額の見直しについて協議が行われた。

出席者 小林日歯代議員ほか2名

6月16日 第3回広報委員会を開催。表紙写真、会報7月号の校正と編集、フッ化物洗口別冊について協議を行った。

出席者 柴岡広報部長ほか4名

6月20日 第3回学術委員会をWEB会議として開催。第30回茨城県歯科医学会誌の校正、有病者歯科医療実践のためのスキルアップセミナー開催、CAD/CAM実習研修会の開催、令和4年度生涯研修セミナー、学術シンポジウム、第31回茨城県歯科医学会、関東補綴歯科学会、日歯生涯研修セミナー・生涯研修ライブラリーの講師推薦の件について協議を行った。

出席者 鶴屋副会長ほか10名

6月22日 第106回日歯学歯代議員会が日歯会館にて開催され、令和3年度貸借対照表及び損益計算書並びに財産目録の承認について協議が行われた。

出席者 榊日歯学歯代議員ほか1名

- 6月23日 第171回定時代議員会を開催。公益社団法人茨城県歯科医師会令和3年度決算に関する件、公益社団法人茨城県歯科医師会役員選挙規則の一部を改正する規則案に関する件、公益社団法人茨城県歯科医師会代議員選挙規則の一部を改正する規則案に関する件、日本歯科医師会代議員選挙規則の一部を改正する規則案に関する件について議事を執り行った。
- 出席者 青木代議員会議長ほか60名
- 6月23日 県学校保健会評議員会が県メディカルセンターにて開催され、令和3年度事業報告並びに決算報告ほかについて協議が行われた。
- 出席者 青砥県学校保健会評議員ほか1名
- 6月24日 第2回オープンキャンパスを実施。ガイダンス、学校施設説明等を行った。
- 参加者 30名
- 6月24日 県総合リハビリテーションケア学会理事会が県保健衛生会館にて開催され、理事長・副理事長の事前互選ほかについて協議が行われた。
- 出席者 榎会長
- 6月30日 第1回学校歯科委員会を開催。年間スケジュール、学校歯科保健研修会準備、ポスターコンクールについて協議を行った。
- 出席者 鶴屋副会長ほか10名
- 6月30日 第3回歯科助手講習会を開催。「建物・什器・ガス・水道・電気などの保安全管理、清掃の基礎」「医薬品・材料の取扱い」「共同動作」について講義を行った。
- 受講者 38名
- 7月 1日 要保護児童対策地域協議会代表部会が笠間市「教育研修センター」にて開催され、要保護児童対策の現状等ほかについて協議が行われた。
- 出席者 小林常務
- 7月 4日 地域ケア推進センター第5回連携会議がWEB会議として開催され、茨城県における在宅医療・介護連携推進事業の取組みほかについて協議が行われた。
- 出席者 小野寺常務
- 7月 5日 第1回摂食嚥下研修会を開催し、食べるための構造とメカニズムについて研修を行った。
- 受講者 68名
- 7月 6日 都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会がWEB会議として開催され、令和4年度生涯研修セミナーの開催、令和4・5年度日歯生涯研修事業実施要領、Eシステムの運用および会員の生涯研修の促進と今後の活用、生涯研修事業全般について協議が行われた。
- 出席者 今湊常務
- 7月 7日 高等学校進路指導担当教員向け入試説明会を開催。入試結果、就職状況等の報告の後、次年度募集要項を資料として入試等について説明した。
- 参加校 9校
- 7月13日 未就業歯科衛生士復職支援のための講習会を開催。歯周処置の基礎の基礎 の実習と「～まず一歩ふみだすために～」歯周治療の基礎から1歩前へ！の講義を行った後、希望者に就職相談を行った。

受講者 7名

7月13日 第4回社会保険正副委員長会議を開催。第4回委員会、審査、理事会、共同指導、副委員長の件、委員補充、診療報酬改定後の疑義、委員会・保険講習会、社会保険指導者研修、関東信越歯科医師会審査委員連絡協議会、個別指導点検項目について協議が行われた。

出席者 大野社会保険部長ほか2名

7月13日 第4回社会保険委員会を開催。診療報酬改定後の疑義、社会保険指導者研修会、関東信越歯科医師会審査委員連絡協議会、個別指導点検項目について協議を行った。

出席者 大野社会保険部長ほか17名

7月20日 労働保険未手続事業一掃推進員研修会がホテルレイクビュー水戸にて開催された。

出席者 須能

7月20日 第1回いばらきスポーツ・健康づくり歯学協議会運営委員会をWEB会議として開催。IBSD更新研修、IBSD資格更新の手続き、太陽生命カップ（全国中学生ラグビーフットボール大会）への参加について協議を行った。

出席者 荻野SHPいばらき運営委員長ほか6名



株式会社岩瀬歯科商会 と 株式会社ウチャヤマ は ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社 に社名変更いたしました



ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社

改めまして、私たちはヘンリーシャインジャパンイーストです！

We try best! -for healthy and white teeth-

事業所案内

宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷1504-4	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11 1F	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市磯子区中原2-1-19 1F	TEL:045-770-4182
前橋支店	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡上堂支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
盛岡本宮支店	盛岡市本宮6-24-43 1F	TEL:019-635-7750
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770
つくば営業所	つくば市花室940-6	TEL:029-863-0720
仙台支店	仙台市若林区荒井5-7-6	TEL:022-794-7066

茨城県歯科医師連盟より

茨城県歯科医師連盟に携わって思うこと

茨城県歯科医師連盟 会長 森永 和男

今回の参議院選挙において皆様のご支援、ご協力を賜り無事、山田 宏議員を再度国会に送り出すことが出来、うれしく思うと同時に感謝申し上げます。

ただ、今回の選挙で、今更ながら選挙の難しさを痛感させられました。

私が連盟会長になって初めてとなる大きな国政選挙でありましたので、盤石な体制を整え、この2年間活動して参りました。その間、連盟の役員会、理事会の先生方には熱心に活動して頂きました。骨太の方針にも2017年から連続して5回掲げられ、歯科にもある程度の追い風があり感触もよく、今度こそ茨城の力が発揮できると確信しておりましたが、結果的には残念ながら目標の半分にとどまってしまいました。

会長就任以来、一貫して取り組んで参りましたのが歯科医師のステータスを少しでも向上させるために何が必要なのか、そのためには私は茨歯会会長として10年間会務に携わってきた経験から単に行政との表面的なお付き合いをするだけでなく、具体的かつ密に政治と結びつく事が歯科医師の地位向上には重要なのだと感じ、会報等を通じて会員に伝えて参りました。この間、コロナ感染蔓延により、会員との対面討議も十分に達成できなかった事もあり上滑りの結果となってしまったことを会長として強く反省しているところであります。

今回の選挙の結果を踏まえて反省点を洗い出し、

今後の手段を考えていかなければならないと考えております。

ただ言えることは、歯科医療は国策医療であることを会員一人一人が自覚して頂かねばなりません。また、同時に歯科医師の90%以上が保険医であり、国との約束の下に行動して初めて国民県民の健康につながるものだと考えております。

歯科の不祥事以来、歯科医師会と歯科医師連盟が峻別され、目的が曖昧なまま現在に至っていることが大きな問題だと考えております。本来連盟は歯科医師会が会員の質の向上を図るために行う行動の中で国策医療とのずれを解決していくのが筋であり、その中で連盟という組織が必要になってくるわけです。しかし、残念ながら前にも申し上げたとおり、現在は歯科医師会と歯科医師連盟が一体化する事無く、それぞれの思いで行動し一体感がないのが現状です。この観点からこの流れを打破するために3年前茨城県歯科医師会と茨城県歯科医師連盟の会長を兼任させて頂き、この改革に取り組んで参りました。ある程度の改革はできたと感じながら今回の選挙に臨みましたが、想像以上の会員の政治に対する無関心さを突きつけられ、私の考えの甘さと力不足を改めて痛感しております。

これからは茨歯会の理念を政策に反映し、日頃の政治活動を通じて良い流れを作りあげる事に努力し、それが会員に直結している事を常にアピー

ルしなければならないと考えております。これには歯科医師会と連盟の意識を変え、一体となる行動、すなわち歯科医師会と歯科医師連盟が共通の認識の上に立ち対処しなければ、いつまで経っても歯科医師の誇りとステータスの向上は達成できないでしょう。

改めて申し上げますが、茨城県歯科医師会と茨城県歯科医師連盟の区別は会計のみの峻別と考え、あくまでも行動は一体となり、共に難題を乗り越えていかなければなりません。

そのため、連盟としてやらなければならないことは茨城県歯科医師会の会員イコール茨城県歯科医師連盟の会員でなければなりません。

これからはこれに向かって会員の理解を頂くために各地区の会員との対面方式の討議を重ね、積極的に進めて行くことを考えております。

茨城県歯科医師会会員のご理解、ご協力無くして私の考えは成り立ちません。目安箱等の設置も考えながら進めて参りますので、連盟の活動にご理解を賜りますよう切にお願い申し上げます。



フッ化物洗口プロジェクト委員会からのお知らせ

フッ化物洗口推進事業の進捗状況

フッ化物洗口プロジェクト委員会 副委員長 北見 英理

先生方にはフッ化物洗口事業にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。前月号のフッ化物洗口プロジェクト委員会 柴崎副委員長の寄稿文に続き、「フッ化物洗口推進事業」について、今日までの状況を報告いたします。

茨城県では、これまで、幼稚園・保育所・認定こども園等の就学前施設におけるフッ化物洗口の普及拡大を図ってきましたが、昨年度、モデル小学校におけるフッ化物洗口が開始されました。今年度は、さらに事業の拡大が進められており、県歯科医師会としては、県と連携して積極的に推進していく方針です。先生方には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

○令和4年度の茨城県の方針

①就学前施設におけるフッ化物洗口（県保健医療部）

令和4年度中に県内のすべての就学前施設でのフッ化物洗口を目指す

②小学校におけるフッ化物洗口（県教育庁）

令和4年度中に県内44市町村で各1校のモデル校においてフッ化物洗口開始を目指す

○令和4年度の茨城県の予算

①就学前施設 初年度：全額補助、2年目：1／2補助

②小学校 各市町村：12万円

フッ化物洗口推進関連事業（継続）	
【R4当初予算額 35百万円】	
むし歯予防に効果があるフッ化物洗口を就学前施設や小学校で推進することにより、子どものむし歯予防を図ります。	
フッ化物洗口推進事業 29百万円 【対象】 就学前施設（幼稚園、保育所、認定こども園等）の4、5歳児 【事業内容】 1 新規導入施設に対するフッ化物洗口に係る必要経費の補助 補助先：市町村 補助対象：歯科専門職謝金、薬剤購入費等 補助率：導入初年度 県10/10、導入2年目 県1/2 2 説明会の開催及び啓発媒体の作成等 説明会の開催（市町村、施設職員、歯科医師・歯科衛生士向け） フッ化物洗口に係る啓発媒体の作成及び普及啓発	
小学校口腔衛生推進事業 6百万円 【対象】 実施校に在籍する小学生 【事業内容】 ○ フッ化物洗口に係る費用の補助 補助先：44市町村 各1校 補助対象：薬剤購入費等 補助率：県 10/10	

○令和4年3月末時点の就学前施設における市町村別フッ化物洗口実施状況

市町村名	実施施設数(箇所)	実施人数(名)	市町村名	実施施設数(箇所)	実施人数(名)
水戸市	0	0	龍ヶ崎市	6	280
笠間市	5	331	取手市	1	35
小美玉市	0	0	牛久市	0	0
茨城町	0	0	守谷市	0	0
大洗町	7	183	稲敷市	0	0
城里町	2	73	美浦村	0	0
常陸太田市	0	0	阿見町	6	237
ひたちなか市	1	72	河内町	0	0
常陸大宮市	3	330	利根町	0	0
那珂市	6	394	土浦市	12	432
東海村	2	39	石岡市	10	458
太子町	0	0	かすみがうら市	7	144
日立市	28	1,012	常総市	1	36
高萩市	0	0	つくば市	0	0
北茨城市	2	34	つくばみらい市	0	0
鹿嶋市	1	19	結城市	1	36
潮来市	1	42	下妻市	0	0
神栖市	0	0	筑西市	22	1,101
行方市	0	0	桜川市	0	0
鉾田市	1	53	八千代町	7	321
			古河市	1	29
			坂東市	3	164
			五霞町	1	42
			境町	5	260
			合計	148	6,157

○令和3年度のモデル校におけるフッ化物洗口実施状況

令和3年度 モデル校における フッ化物洗口実施状況				
市町村	学校名	開始日	対象学年	人数
東海村	照沼小学校	令和3年12月9日(木)	4年生	18
ひたちなか市	市毛小学校	令和4年1月17日(月)	5年生	83
つくばみらい市	豊小学校	令和4年1月26日(水)	4・5年生	29
行方市	北浦小学校	令和4年3月2日(水)	3年生	42
鹿嶋市	鉢形小学校	令和4年3月3日(木)	4年生	47
5 校			実施人数 219名	

○フッ化物洗口実施にあたっての注意点

—その1（回数、濃度の確認を！）

①就学前施設：

週5回法、濃度225～250ppm

②小 学 校：

週1回法、濃度900ppm

フッ化物洗口の種類と実施方法

洗口頻度・濃度・量・対象

洗口頻度	週5回法	週1回法
洗口液のフッ化物濃度	0.05%フッ化ナトリウム溶液 (フッ化物イオン濃度 225～250ppm)	0.2%フッ化ナトリウム溶液 (フッ化物イオン濃度900ppm)
洗口液の量	5ml	10ml
主な対象	保育所・幼稚園	小・中学校

洗口時間：1分間

○フッ化物洗口実施にあたっての注意点

—その2（経費がかなり違います！）

洗口剤のタイプ：

顆粒タイプとポーシオンタイプについて

→なるべく、顆粒タイプの使用をお勧めします。補助金制度がなくなると、市町村予算になりますので、継続が難しくなります。

薬剤費の比較【週1回法：900ppm】

	オラブリス 洗口用顆粒11% 1.5g×60包	オラブリス 洗口用顆粒11% 1.5g×120包	オラブリス 洗口用顆粒11% 6g×60包	オラブリス 洗口液0.2% 10mL×50個 (ポーシオンタイプ)
希望医院価格 (税別)	3,300円	5,810円	6,120円	3,650円
1包または1個 あたりの価格	55円	48.4円	102円	73円
1回10mLあたりの 価格	6.7円	5.9円	3.1円	73円
1人あたりの 年間コスト (1回10mL、年 間40回)	268円	236円	124円	2,920円

2021年10月時点

○フッ化物洗口実施にあたっての注意点—その3（適正な管理をお願いします！）

①指示書の書き方

(茨歯HP → 8020・6424情報センター → はじめてみませんかフッ化物洗口 → フッ化物洗口指示書について)

②薬剤管理出納簿を作成し、定期的にチェックを行い薬剤残量や濃度などの確認をする

○フッ化物洗口実施にあたっての注意点—その4（施設にアドバイスをお願いします！）

就学前施設におけるフッ化物洗口剤の購入について

- ・市立の場合：市が業者から一括購入し配布
- ・私立の場合：各園が直接業者から購入 → 園医は業者を紹介してほしい

これから各市町村において、フッ化物洗口実施施設や小学校が決まってくると考えられます。県歯フッ化物洗口プロジェクト委員会では、いつでもサポートできるよう体制を整えていますので連絡願います。



〒310-0911 茨城県水戸市見和2-292
公益社団法人
茨城県歯科衛生士会
TEL・FAX 029-253-5807
<https://ibaraki.jdha.or.jp>
E-mail jimu@ibaraki-dh.net

(公社)茨城県歯科衛生士会 水戸支部 中庭 富美

診療所の中でよく耳にする言葉。

「もっと早く来ればよかった。」

「もっとちゃんと磨いておけばよかった。」

という患者さんの後悔の言葉。

趣味で所属するスポーツ少年団では

「見て。歯が抜けたよ。」

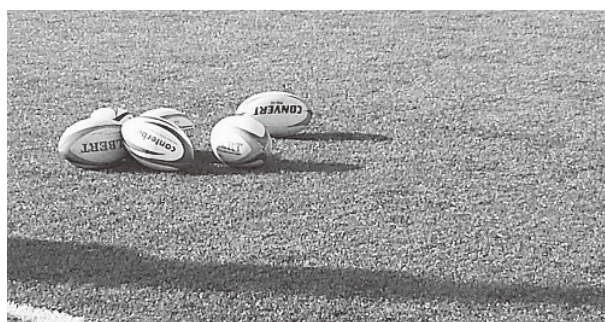
「見て。大人の歯が生えたよ。」

という子どもたちの誇らしげな喜びの言葉が聞かれます。

この二つの言葉は、人生において大半の人が経験する事ではないでしょうか。

子どもの頃は、口の中で起こる出来事に関心を持っています。それがいつの頃からか、当たり前の様に「歯」はそこにあって自分と共にあり続けると感じ、日々を過ごしています。

ですから、1人でも多くの人にその大切さ、必要性を知ってもらい、年齢を重ねても笑顔で暮らせ



るように私たちは行動する責務があると思います。

各々の立場で診療所、市町村、学校、施設等々で働く歯科衛生士が居ます。今は在宅で仕事をしている歯科衛生士も居ます。

何処に居ても目指す所は一緒ではないかと信じています。各々が出来る事をして、人々と関わり、より良い人生を送る為のお手伝いが出来るのが私たち、歯科衛生士だと思います。

子どもたちのように「見て！」とは言えませんが、自分のお口の中、自慢出来るといいですね。

有限会社 アイ・デー・エス は、
各種保険の代理店・集金業務
を行っております。

〈損害保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

〈生命保険会社〉

SOMPOひまわり生命保険株式会社

朝日生命保険相互会社

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

明治安田生命保険相互会社

住友生命保険相互会社

第一生命保険株式会社

アフラック生命保険株式会社

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

〈取扱保険商品〉

医師賠償責任保険

個人情報漏えい保険

クレーム対応費用保険

所得補償保険

長期傷害所得補償保険

家族傷害保険

デンタルファミリー傷害保険

ゴルファー保険

自動車保険

火災保険

グループ保険（団体定期保険）

小規模企業共済

新規加入、増額変更、何なりとご用命ください。

有限会社 アイ・デー・エス

代表取締役 榊 正幸

水戸市見和 2 丁目 292 番地の 1 茨城県歯科医師会館内 Tel:029-254-2826

みんなの写真館

Photo
Gallery



家の側壁が狼と小羊で絵書かれ、童話の世界の家です。



エメラルドに輝くカレッツァ湖、ドロミテの真珠ミズリーナ湖です（人々が大勢いる所）。



(社) 茨城県南歯科医師会 齊藤 澄夫

ミラノ・コルティナ・ダン
ベツオ、冬季五輪で猪谷
千春氏がスキー回転で銀
メダル受賞した場所です。
2026年、同じ所で開か
れます。

会 員 数

令和4年6月30日現在

地 区	会員数(前月比)
日 立	116 +1
珂 北	143
水 戸	155
東西茨城	74
鹿 行	101
土浦石岡	177 -2
つ く ば	143 +1
県 南	175
県 西	154
西 南	101 -1
準 会 員	9
計	1,348 -1

1 種 会 員 1,137名
2 種 会 員 85名
終 身 会 員 117名
準 会 員 9名
合 計 1,348名

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できま
す。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアル
バムに埋もれた写真などをお送り下さい。



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和4年8月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地の1

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。